

新型コロナウイルス 感染症対策について

代表質問

政友自民クラブ
君島 孝明 議員



仮称道の駅「のぎわ」 について

質問.. ワクチン接種の推進PR及びスケジュールについて伺います。

答弁.. 本市における接種は、集団接種と市内医療機関での個別接種を併用することといたしました。集団接種の方法は、市役所で毎週日曜日に1日6時間、400人の接種を見込んでおります。個別接種につきましては市内31医療機関で1日最大

450人の接種が可能であると回答を得ています。

質問.. ワクチンを無駄にしないための対策はどのように考えていますか。

答弁.. 例えば5番目の方が都合が悪くなったら6番目7番目と連絡をして順次埋めていく方法です。ロスはないと思います。

ます。

答弁.. 3年間の利子補給の実施に向け準備を進めているところであり、地域にとって最も有効な支援策を検討してまいります。

質問.. 国道4号石上地区に道の駅を作る考えはないか伺います。

答弁.. 現在国道4号矢板大田原バイパスとして整備が進められております。また国道4号沿いには下野市から約170キロ離れた二本松市に道の駅があり、この大田原地内はその中間地点

であり道の駅を整備することで長距離輸送、運転の休息を促し交通事故の発生を抑制すること

ができます。また、農業、観光、防災、文化などの地域の特性を生かし地域振興にも大きく寄与することから、民間企業の積極的な参加も期待できます。

質問.. 今後、勉強会を開き研究をしていただけないでしょうか。

答弁.. 最初の段階としてその可能性調査をしっかりとやっていきたいと思えます。地理的条件が非常に恵まれていて、中間の道

の駅ということでは将来性、地域性等を考えた場合、非常に立地条件はいいところと感じがしておりますので、数々の計画立案の中の一つとしても目玉としてとらえていきたいと考えております。